

株式会社 土佐くろしお村村営みのり

組織形態：J A 出資法人 取組範囲：須崎市全域（一部、中土佐町及び津野町を含む）

法人設立：平成 27 年 4 月 1 日

所在地：須崎市多ノ郷甲 3751-7（J A 土佐くろしお資材センターふれあい内）

資本金等：900 万円（J A 900 万円）

役員：取締役 5 名（常勤 2 名）、監査役 1 名

従業員：嘱託職員 2 名、臨時職員 7 名

その他：常勤取締役 2 名及び嘱託職員 2 名は J A からの出向

事業内容

- ・農業生産：水稻 19.8ha（飼料用米 19.3ha、モチ米 0.32ha、保全管理 0.2ha）
- ・水稻作業受託：田植 9.58ha 稲刈 21.23ha
- ・育苗センター事業、ライスセンター事業、コイン精米機事業（令和 2 年度以降は、J A からの委託事業として運営）

資本装備（主に水稻用機械）

- ・機械等：トラクター、田植機、コンバイン、動力噴霧機他

活用した主な補助金等

- ・県事業：複合経営拠点推進交付金
- ・J A 事業：県域企画応援事業



田植作業

設立の経緯

施設園芸地帯において、生産者が施設園芸に労力を集中する事や耕作放棄地対策の一環として、水稻生産を担う組織として J A 100%出資法人として設立された。

事業戦略

「機械整備」による地元組織や大規模水稻農家と連携による「部分受託」などに取り組み、地域農業を支えることを目指す。

取り組みの特徴

白紙委任圃場での米生産及び作業受託事業を中心に行い、育苗センター、ライスセンター、精米事業は JA からの委託業務として行う。

水稻の主要作業は法人の役員及び従業員、地元組織のオペレーターで対応するが、一部の地域では集落営農組織や作業受託組織に作業を委託するなど地域内で連携して営農を行っている。また、水管理や畦畔管理は、農地所有者に再委託する取組を行っている。



耕うん作業